

平成 24 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	新海洋像：その機能と持続的利用
領域代表者	古谷 研（東京大学・農学生命科学研究科・教授）
研究期間	平成 24 年度～平成 28 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、海洋利用・環境をめぐる現代的課題の変容と科学水準の進展を背景としつつ、「新たな海洋区系の提唱」、「海洋をめぐる価値の評価づけ」、「国際ガバナンス形成のための枠組の提示」という 3 つの大きな課題に相互連関的に取り組むものであり、学際領域としての現代的意義は極めて大きい。海洋の生物相の新しい地理的マップを作製することで、これまでになかった海洋管理像を構築する基盤を創出する試みであり、現在の海洋学と社会科学から海洋像を見直すために必要不可欠な計画を包括していると評価できる。各計画研究においては、比較的若手の研究者も参画しており、公募研究で萌芽的な課題の採択が予定されていることや、博士研究員等の渡航援助を実施することなど、人材の育成にも配慮した計画となっている。各研究課題間の有機的な連携に関しても、自然科学系と社会科学系の研究の相互連携について、自覚的に工夫が講じられている。</p>